教育文化奨励賞

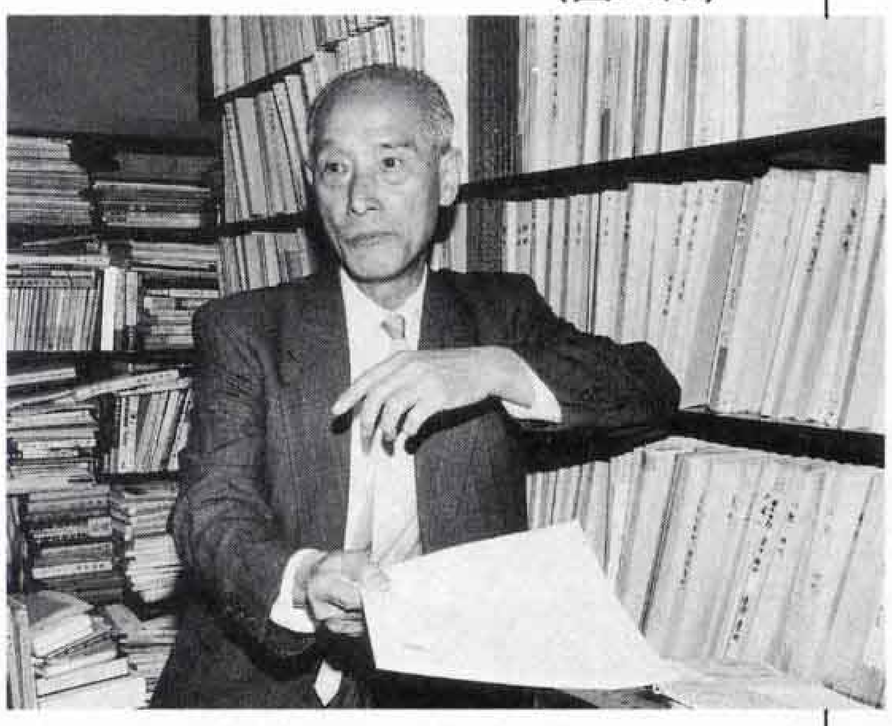
文化活動に貢献した方々に贈られる、「富士市教育文化奨励賞」の受賞者が決まり、表彰式が行われました。ことしは、川柳の酒井八美さんほか四人です。

素裸で富士と話の出来る人美

郷土史

郷土の未来を拓く

奈木盛雄さん　74歳（なぎもりお）
（国久保）



歴史は、同じ事の繰り返し。歴史の真理を探求すれば、郷土の未来を拓くことができるんだよ。

気象・天文

星に季節を観る

鈴木　厳さん　64歳（すずき　いわお）
（中島）

夜明けの風は違うね。心を洗い、生気の満ちてくる風。これで、星でも出ていれば、もう最高。

川柳

17文字に託す心のつぶやき

酒井八美(善市)さん　79歳（さかいはっび）
（中丸）

このごろは、難しくつくるのがはやりだけれど、風刺より温かい、だれにもわかる川柳をつくっていきたいと思って。

鍛金

都市をアートする

鳥居厚夫さん　43歳（とりいあつお）
（大渕）

"新しいから、芸術なんじゃあないですか"。固定的な概念を取り去って――。僕がやりたいのは、そういうもの。

型染

染める喜び集う楽しさ

塩澤敏子さん　60歳（しおざわとしこ）
（平垣本町）

水の中から模様が浮いてくると、ハラハラドキドキ。一つ一つが、オリジナル。それが楽しいのよね。